

小さな取り組みかもしれない。
けれど、その思いが積み重なるとき
地域を守る大きなチカラに変わる。



©2010 熊本県 くまモン

『田んぼのチカラ』を熊本から全国へ そして未来へ

私達の身の回りに当たり前にある田んぼ。
皆さんはこの田んぼの役割をどれくらいご存知でしょうか。

農作物の生産や地下水の保全をはじめ、美しい景観の形成や様々な生き物にとって重要な住処となるなど、近年では、それらの多面的機能が評価され、世代を問わず絶好の教育の場としても地域に根付いています。

その多くの役割の一つに貯水機能がありますが、現在、防災という観点から大きく注目されています。どうやら、まだまだ田んぼにはチカラが隠されているようです。

一つ一つの『田んぼのチカラ』は小さいかも知れませんが、
けれど、田んぼに関わる皆さんの思いが重なれば、地域を守る大きなチカラに変わるはず。

私達、熊本の水土里ネットは、地域と共に「田んぼダム」の取り組みをはじめ、様々な活動を通じて、これらの大切な『田んぼのチカラ』を熊本から全国へ、そして未来に繋いで参ります。



美しい農村景観
一面に広がる夏の向日葵



実る秋の稲穂



田んぼダムせき板は地元福祉施設と連携して制作。せき板には、子どもたちの治水への強い思いが描かれている。



蒲島知事と地元小学生による
田んぼダムせき板設置式。



地域の憩いの場
春のれんげと
クローバー畑



田んぼダム実証実験の
モデル地区で開催された
田んぼの学校



水土里ネットは、正式名称を『土地改良区』といい、農地の整備や農業用水路の維持管理のほか、住民の方々と連携した地域づくりや地域農業の振興のために活動しています。

水土里ネット熊本は、県内各地の水土里ネットの様々な活動を支援し、魅力ある農業・農村の実現を応援しています。



Vol.10
R4.2